

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス キート松山南クラス		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 5日		2025年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年 12月 8日		2025年 12月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの活動スペースが確保されています。	1階は体を動かす場所、2階を学習をする場所として、時間と場所を意識してもらいながら支援を行っています。	それぞれの階のスペースを更に仕切り、どちらの階でも静かに落ち着いて過ごせる空間を作っています。
2	こどもを十分理解して、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しています。	送迎の際に、必ず今日の状況をお伝えして、家庭での様子なども教えていただくようにしています。 利用日に限らず、LINEを使って保護者様と連絡が取れる体制を整えています。	年2回の面談はもちろん、必要に応じて保護者様とお話をする機会を設けていきます。
3	異年齢児と遊びの中でコミュニケーションや接し方の獲得の支援を行っています。	児童同士の関わりを意識した小集団活動や集団活動を行っています。 こども達の発達段階に合わせたグループ編成をしています。	こども達が主体的に動けるプログラムを立てて、こども同士が話し合っ遊ぶ機会を作ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職(作業療法士・理学療法士・言語聴覚士)が不足しています。	事業所内での専門職の役割や仕事内容を十分に伝えきれておらず、定着に至っていない状態です。	求人を出したり職員の知人に声を掛けていきます。 面接時等に実際の療育の現場を見てもらい、仕事内容を理解していただく機会を作っていきます。
2	地域との交流や他の放課後等デイサービスとの関わりが薄いと考えています。	受け入れてもらえるのか、一緒に活動が出来るのか、過去に例がないために踏み出せていない現状があります。	公園や外出活動などから、他のお子様と一緒にいる機会を多く作り、交流をしていきます。 他事業所の職員との交流の場を作り、情報交換をしていきます。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が不足しています。	ご多忙な保護者様が多く、保護者との継続的な交流の機会や情報発信が出来ていない状態です。	保護者様向けの研修会などの情報を収集して提供していきます。 参加しやすいように定期的な情報発信に努めます。